

## 2022年8-9月：JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項 目	記 載 内 容
<b>学会発表・セミナー発表</b>		
1	発表者名（ポスター）	小島肇
	演題名	代替法に関する国内外の状況について代替法全般の最新動向
	学会名, 発表年月及び場所	日本動物実験代替法学会企画委員会主催講習会(2022.8.25, Virtual)
2	発表者名（口頭）	木下啓 <sup>1</sup> , 安部賀央里 <sup>1</sup> , 足利太可雄, 頭金正博 <sup>1</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 名古屋市立大学大学院薬学研究科 医薬品安全性評価学分野
	演題名	皮膚感作性のin vitro試験法であるKeratiSense <sup>TM</sup> の結果を予測する機械学習モデルの構築
	学会名, 発表年月及び場所	第8回次世代を担う若手のためのレギュラトリーサイエンスフォーラム(2022.8.26, 東京)
3	発表者名（ポスター）	小島 肇
	演題名	化粧品の安全性とその評価法
	学会名, 発表年月及び場所	東京理科大オープンカレッジ(2022.9.10, Virtual)
4	発表者名（口頭）	足利太可雄, 大野彰子, 西田明日香 <sup>1</sup> , 飯島一智 <sup>1</sup>
	他機関所属の著者がいる場合には所属機関名を記載する	<sup>1</sup> 横浜国立大学大学院理工学府
	演題名	皮膚感作性物質あるいは発熱性物質とナノシリカの混合曝露によるTHP-1細胞の活性化に関する研究
	学会名, 発表年月及び場所	第29回日本免疫毒性学会学術年会(2022.9.12, 札幌)